

季刊

弥生の出雲王に出会える

# 出雲弥生の森博物館だより

IZUMO YAYOI NOMORI MUSEUM



マスクットキャラクター  
よすみちゃん

第13号

(2014年4月)



## ● 出雲弥生の森まつり

2014

黄金週間(ゴールデンウィーク)は弥生の森へ行こう!

今年も開館記念日の4月29日を中心に出雲弥生の森まつりを地元「弥生の森おおつ」との共催で開催します。  
今年も、弥生の森まつりは見逃さない!

4月26日(土)

★オープニング 9時30分

★大津小学校児童と笛作家 樋野達夫氏との土笛演奏と、古代体験学習発表

★館長のおはなし 10時

●お茶席

お抹茶・ぜんざい 10時

★よすみちゃんクイズ 13時

15時



昨年の大津小学校の発表



昨年のように

4月27日(日)

●勾玉づくり体験 10時

★「大津ふるさとかるた」であそぼう! 13時

★常設展ギャラリートーク 10時

(王墓の里文化財ガイドの会)

★博物館探検隊 13時

※終了後、西谷墳墓群ガイドサービスを行います。

(王墓の里文化財ガイドの会)

●よすみちゃんの

エコバッグづくり 10時



エコバッグづくり

●お餅つき 10時

26日・27日もやっております!

●屋台村

★クイズに答えて、わたがしをゲット!

★野外遊びコーナー 10時

フリーブロー(吹き矢)

まてばしい飛ばしに挑戦!!

●手作り手芸品

## 古代体験フェスティバル

4月29日(火)祝

★弥生の土器で、古代米を炊いて食べよう!

(協力:みよし風土記の丘)

★見返り鹿のペーパークラフトを作ってみよう!

(協力:八雲立つ風土記の丘)

●プラ鐸を作ってみよう!

(協力:古代出雲歴史博物館)

●荒神谷博物館

オリジナル

プラ板作り

(協力:荒神谷博物館)

●古代のお金を作ろう!

キーホルダーを作ろう!

(出雲弥生の森博物館)



荒神谷プラ板作り

5月3日(土)祝

★キャラ探しスーパード

9時

博物館内に隠されたキャラクタ

ーを探そう!全部見つけると素

敵なプレゼントがあるよ!

(★印は参加無料)

★三企画展

開催中 5月12日(月)

「ふるさと出雲お宝展Ⅱ  
— 小中学校編 —」

【観覧無料】

企画展示室では、出雲市内の小中学校で大切に保存・展示されている歴史資料や珍品など約80点の展示を行っています。

展示品の中で子どもたちに大人気なのが、ワニのはく製です。昭和初期、布智村小学校（現在の神戸川小学校）に地元の方から寄贈されたもので、体長2mあまりの迫力あるはく製です。寄贈されたときの様子が当時の新聞にも紹介されています。

また、市内小中学校の校舎や昔の授業風景などの写真の展示も行っています。ご来場いただいた方には、ご自分の子ども時代の話に花を咲かせる方も多くいらっしゃいます。

普段はなかなか見ることのない小中学校の「お宝」。ぜひ、この機会にご覧ください。

(安部百合子)



はく製コーナー



アルマジロのはく製



市内小学校の写真



石盤・石筆体験コーナー

明治時代の文房具を体験できます！



卒業校をさがしてみよう！



弥生の森博物館に展示中の宝篋印塔

神光寺は、大社町杵築南にある曹洞宗寺院です。その昔は、現在地の北東約1km、弥山西麓にありましたが、戦国時代と江戸時代前期に相次いで豪雨災害に遭い、現在地に移転されました。  
写真の資料は、昭和39年（1964）2月に神光寺の元あった場所から、工事によって発見されたもので、一石宝篋印塔（いっせきほうきよういんとう）と呼ばれているものです。供養塔あるいは墓

★指定文化財紹介⑨  
市指定有形文化財（考古資料）  
「神光寺旧跡出土品（しんこうじきゆうせきしゅつぶひん）」

塔として造られたと思われる、時期は、江戸時代初期頃と考えられています。  
掘り出されたとき、家形の石製の祠に納められ、他に五輪塔や備前焼などの陶磁器も出土しました。出土品は一括して昭和43年（1968）に旧大社町指定文化財に指定されています。  
特徴としては、一つの石で作られていること、6基が同じ規格で正確に作成されていることを挙げることが出来ます。またそれらが一つの祠と一緒に納められていたことも珍しいものです。  
さらに、この宝篋印塔の石材は、凝灰岩ですが、出雲地方主流の来待石ではなく、大田市温泉津町福光から産出される福光石であることが注目されます。福光石は、主に石見地方に多く流通する石材で、多伎町や湖陵町で若干見つかったりしているものの、大社にまで及んでいたことが分かり重要です。福光石製宝篋印塔は、石見銀山遺跡から多く発見されているので、石見銀山との交流を示すとする意見もあります。  
この資料は、出雲弥生の森博物館の収蔵展示室でいつでも見ることが出来ます。（野坂俊之）

★発掘調査の現場から⑩  
保存を決定！  
古代山陰道の道路遺構

市内斐川町直江において、（仮称）斐川中央工業団地の造成工事に伴う発掘調査で弥生時代の住居跡、古墳時代後期の横穴墓群、奈良時代の道路遺構などが確認されました。

平成25年（2013）度の調査で発見した道路遺構は、標高25mの丘陵の尾根上を道路幅9mに造成し、両側に側溝、路面の一部には道路遺構に特有な波板状凹凸面が認められました。これは、軟弱な地盤を改良する工法の一つとして考えられています。

この遺構は、奈良の都から石見国を結ぶ古代山陰道の一部と考えられます。

また、この遺構につながる道路跡と思われる平坦面は、丘陵上に東西約1km以上つづき、現存している古代道路跡では全国にも例がなく貴重な遺跡です。

出雲市は、国、県と協議し、この貴重な道路遺構を保存することを決定しました。今後は、この遺構の東西に延びる道路跡の確認調

査を続けていきます。

（江角 健）



道路遺構の側溝と波板状凹凸面（北西から）



道路遺構のある尾根（西上空から）

★講座のご案内

▼出雲弥生の森博物館 職員リレー講座

出雲の文化財や歴史、最新の発掘成果について、文化財課の職員がわかりやすく語ります。

5月24日(土)

「上塩治横穴墓群の発掘調査から」

【講師】須賀照隆

(埋蔵文化財1係)

6月7日(土)

「斐川中央工業団地の発掘調査について」

【講師】奥原このみ

(埋蔵文化財2係)

6月28日(土)

「上長浜貝塚からわかる古代の漁撈活動」

【講師】坂本豊治

(学芸係)

右の講座はいずれも

●時間 14時〜16時

●受講料 300円

●定員 80名

講座の受講には事前申込みが必要です。電話・FAX・メール等でお申し込みください。



★お知らせ

▼消費税等の引き上げに伴う出雲弥生の森博物館の施設料等の改定について

(4月1日)

・施設使用料

実習室 1時間につき

300円 ↓ 308円

たいけん学習室 1時間につき

全面 千円 ↓ 1028円

半面 500円 ↓ 514円

・体験メニュー

・缶バッジづくり(3個)

50円 ↓ 51円

・勾玉づくり

300円 ↓ 308円

・古代鏡づくり

500円 ↓ 515円

・販売商品(一例)

・航空写真

500円 ↓ 515円

・ポストカード(4枚セット)

300円 ↓ 308円

・文化財課書籍(一例)

・田儀櫻井家たたら史料と

文書目録 2千円 ↓ 2057円

・出雲弥生の森博物館

研究紀要 第三集

千円 ↓ 1029円

※詳しくは博物館へお問い合わせください。

★館長コラム⑨



明治の初めに来日したエドワード・S・モース(大森貝塚を発掘した動物学者)は、「日本ほど考古学に関心をもつ人が多い国は世界中ほかにない」と書いています。確かに、発掘のニュースでマスコミが大騒ぎするような国は、日本以外にはないようです。90年近く前の大正14年、出雲市芦渡町の深田谷横穴墓で線刻の人物絵画が発見されたときも、地元紙は大きく紙面を割きました。この壁画は、布智村小学校(神戸川小学校の前身)の四年生が書いた作文がきっかけで有名になりました。穴の中に壁画があるという作文を読んで驚いた校長が、専門家に鑑定を依頼したのです。その専門家とは野津左馬之助、県史編さん委員をしていた学者です。野津は現地調査をして古代の壁画だと認定し、文字も書いてあると鑑定して、学界誌に詳しく報告しました。地元紙も同氏のコメントを大きく紹介しています。ところがその数日後、同じ新聞に「深田谷の壁画は子供の悪戯」

という反論記事が載ります。野津の鑑定にかみついたのは、杵築中学校(現大社高校)の講師をしていた後藤蔵四郎という学者です。けんかを売られた野津も黙っていません。二日後の新聞には野津の反論が載りました。紙上で展開する大先生の論戦を、読者はかたずをのんで見守ったのです。

深田谷横穴墓をめぐる両先生の論争は、厳密に言えば、今でも決着はついていません。それでも日本人の、そしてマスコミの考古学好きは、今も昔も変わらないようです。(渡邊貞幸)

(発行) 出雲弥生の森博物館 2014年4月

〒693-0011 島根県出雲市大津町 2760  
 (TEL) 0853-25-1841 (FAX) 0853-21-6617  
 (e-mail) yayoi@city.izumo.shimane.jp  
 http://www.city.izumo.shimane.jp/yayoinomori  
 ●入館料 / 無料  
 ●開館時間 / 9:00~17:00(入館は16:30まで)  
 ●休館日 / 火曜日(祝日の場合は翌日)  
 ※4/29(火)、5/6(火)は開館。5/7(水)は休館です。